

# 篠原地区

## 地域福祉保健計画

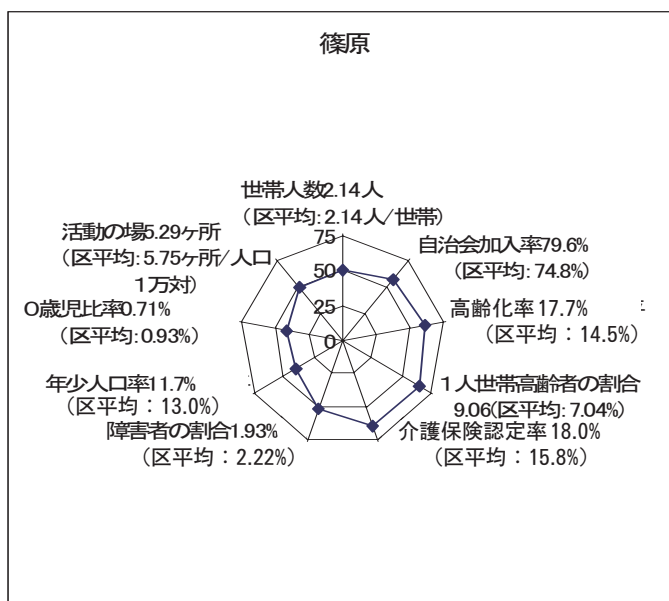
(計画期間：平成 18 年度～22 年度)

# I 篠原地区の現状と課題

## 1 篠原地区の特徴

篠原地区は、菊名1～2丁目・菊名3丁目の一部（菊名北町町内会を除く）・篠原町（表谷町内会を除く）・篠原東1～3丁目・富士塚1丁目・富士塚2丁目の一部（富士塚自治会）・仲手原1～2丁目・篠原台町・篠原西町をその範囲としています。総人口は37,835人、年少人口よりも老年人口の方が多くなっています。篠原地区には13の自治会町内会があります。

篠原地区は区内でも比較的早い時期に開発された地域のため、高齢化が進行し、地区内のすべての町で区の平均より高齢化率が高く、一人暮らし高齢者も多くなっています。あわせて介護保険認定率が高いことから、日常的に支援を必要としている人が多い地域とも言えます。また、山坂・階段が多く、地形的に外出しにくい地域もありますが、富士塚や篠原町には昔からの住民が多く、地域のつながりも強くなっています。



## 2 篠原地区の課題

### ① 交流

- 篠原地区はこどもの数が少ないのですが2つの赤ちゃん会があり、篠原地区センターを中心に子育て世代どうしの交流が進んできており、継続していくことが課題です。
- 篠原地区は子どもの数が少ないため、若い世代との交流が希薄になっています。以前は自然と行われていた祖父母と孫の交流が難しい状況にあるので、高齢者のデイサービスと保育園児の交流から世代間交流をはじめていくことが望まれています。
- 地域の障がい児者をめぐっては、障がいを持たない人とのふれあいの場が少なく、もっとふれあいの機会をたくさんつくっていくことが望まれています。障害を持たない市民からすると、障がい児者との接し方が解からない、解からないので不安になるという意識や、地域で勉強会をしてほしいとの要望があり、一方、障がい児・者とその親は地域生活を送るためのさまざまなサポートを必要としています。これまで以上に理解と交流を進めていくことが求められます。

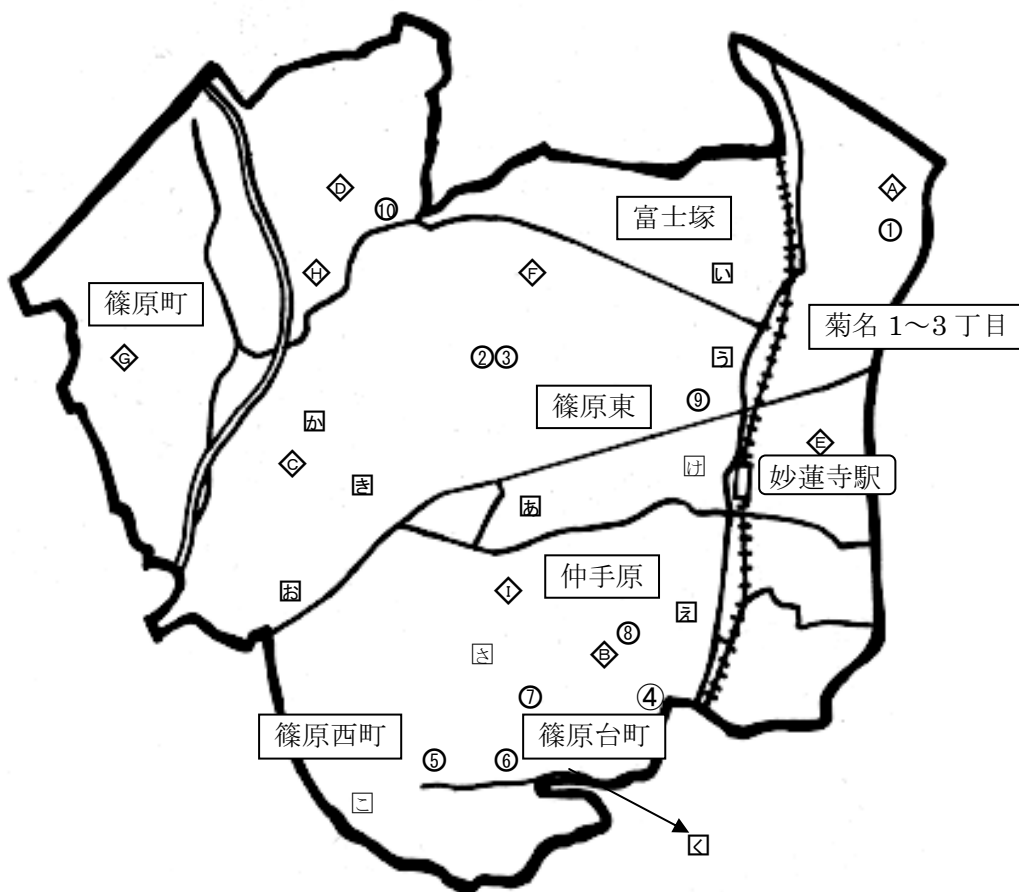
### ② ボランティア・担い手

- 誰もが安心して暮らすために、地域での支えあいが必要です。しかし、若い人や男性のボランティアが不足しているため、個人の負担（活動時間・内容等）を減らし多くの人に参加してもらい、ボランティア活動の楽しさ・喜びを知ってもらうことが大切です。また、山坂・階段が多いという地形上サービス提供には送迎が必要であることから、事故等の保障の問題が課題となっています。今後は、一人ひとりが活動を進めていくだけでなく、活動そのものの継続や次の世代の育成も必要です。

### ③ 安心・安全

○高齢者をめぐっては、坂や道路にも危険が多く、生活するのが難しい地域であるため、元気な高齢者がいる一方で閉じこもってしまう高齢者も多くいます。閉じこもりを未然に防ぐために民生委員を中心にミニデイサービスを行っています。運営には困難も多く今後は特に元気な高齢者や男性の活躍が求められています。

## 3 地域の拠点や福祉保健の取り組み状況



### < 保育園・小中学校 >

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
◇	市立菊名保育園	・園庭開放
◇	市立港北保育園	・港北区の育児支援センター園 ・園庭開放
◇	マーマしのはら保育園	
◇	第二福澤保育センター	
◇	市立港北小学校	・学校開放
◇	市立篠原小学校	・学校開放

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
◇	市立篠原西小学校	・ 学校開放
◇	市立篠原中学校	・ 学校開放
◇	私立武相中学校	

<自治会館・集会所等>

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
㊦	篠原東自治会館	・ 篠原東居住者対象のミニデイサービス「いこいの集い」を開催 ・ 老人会を月1回開催【八千代会】
㊧	富士塚自治会館	・ 富士塚居住者を対象のミニデイサービス「いこいの集い」を開催 ・ 老人会を月1回開催 【藤塚第1クラブ、藤塚第2クラブ】
㊨	菊名南町会館	・ 菊名南町内居住者対象のミニデイサービス「ひな菊の会」を開催 ・ 老人会を月1回開催【菊名南なごみクラブ】
㊩	仲手原自治会館	・ 仲手原居住者対象のミニデイサービスを開催 【みちくさの会、リンドウ、夢クラブ】 ・ 老人会を月1回開催 【仲手原第1ことぶき会、仲手原第2ことぶき会】 ・ 妙蓮寺赤ちゃん会を月1回開催【区主催】 ・ 子宮・乳ガン検診【区主催】
㊪	篠原西部自治会館	・ ミニデイサービス「お茶の間」 ・ 老人会を月2回開催【長寿長楽会・篠原高砂会】 ・ 子育てサークル月2回開催【よちよちキッズ】 ・ 篠原・岸根赤ちゃん会を月1回開催【区主催】 ・ 住民健診会場【区主催】
㊫	篠原コーポラス自治会室	・ 篠原コーポラス、グリーンコーポ居住者対象のミニデイサービス月1回開催【なごみ会】 ・ 老人会【篠原コーポさくら会】
㊬	篠原町グリーンコーポ自治会集会室	
㊭	白幡町自治会館	・ 横浜ひよこ教室 ・ 篠原台町居住者の中途障害者対象のミニデイサービスを開催【みどり会】
㊮	篠原地区会館	・ 地区役員会合 ・ 趣味の会 ・ 育児サークル月2回実施【くれよん KID'S】
㊯	六角橋公園集会所	・ ミニデイサービス「西町のつどい」月1回開催
㊰	プチハウス	・ ミニデイサービス「夢クラブ」月2回開催 ・ 老人会【仲手原南シニア】

<福祉施設・公共施設・ボランティアグループなどの活動場所>

No.	活動場所	活動の内容等 ・ 【活動団体名】
①	老人福祉センター 菊名寿楽荘	・ 高齢者の活動拠点
②	篠原地区センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育てサロン月 2 回開催【らっこ】</li> <li>・ 育児サークル月 3 回開催【わんぱく同盟】</li> <li>・ 育児サークル月 1 回開催【ビーンズクラブ】</li> <li>・ 育児サークル月 2 回開催【手をつなごう】</li> <li>・ 子育て支援者の相談（毎金曜日）開催【区主催】</li> <li>・ ナイスミドルの会</li> </ul>
③	篠原地域ケアプラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ しのはら相談室【篠原地区社協】</li> <li>・ コーヒー喫茶「コーヒーフレンド」 【障害者地域作業所ごぼうハウス】</li> <li>・ 親子学級「ふれんど」開催【地域ケアプラザ主催】</li> <li>・ 転倒骨折予防教室【地域ケアプラザ主催】</li> <li>・ 転倒骨折予防教室 OB 会【同上主催】</li> <li>・ ミニデイサービス「人生一服亭」【同上主催】</li> <li>・ 篠原地区地域支え合い連絡会</li> <li>・ 子どもの看護教室年 1～2 回開催【区主催】</li> <li>・ 子育てサークルリーダー会年 2 回開催【区主催】</li> </ul>
④	家庭保育室「あそびば」	
⑤	篠原台青少年の家	
⑥	白幡池公園	
⑦	広場	・ 芋煮会、すいとんの会（高齢者対象）
⑧	仲手原 2 丁目公園	・ 育児サークル月 1 回開催【ビーンズクラブ】
⑨	菊名池公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こどもの公園あそびを月 1 回程度開催</li> <li>・ グランドゴルフ</li> <li>・ 育児サークル月 1 回開催【ビーンズクラブ】</li> </ul>
⑩	篠原八幡神社	

## Ⅱ 篠原地区の行動計画

### 1 篠原地区のスローガン

- (ア) 子どももおとなも育ちあえるまち 篠原
- (イ) 住民同士が話し合い 安心して安全に暮らせるまち 篠原
- (ウ) みんなで地域について語り合い、夢あふれる篠原地区をつくろう
- (エ) ひとりひとりが篠原地区をつくろう
- (オ) 声をかけあい、子どももおとなも安心して暮らせるまちにしよう

### 2 行動計画（具体的な取り組み）

#### (1) 一人ひとりの市民自らの取り組み

- あいさつや声かけを心がけ、地域の中で顔の見える関係をつくっていきます。
- 危険なことを子ども自身で見分ける力を育てていきます。
- 自分自身が欲しい情報を自分で収集する意識を持ちます。
- 「しのはら相談室」を活用することができるように必要な人にPRしていきます。
- 子どもと高齢者の交流だけではなく、子育て中の親世代と高齢者の交流も持つようにします。
- 障がい児・者やその親は、地域住民に手伝ってほしいと思うことを積極的に発信します。

### 篠原地区地域懇談会の様子



篠原地区地域懇談会  
第1回 平成17年7月23日(土)  
第2回 平成17年8月27日(土)

時間 午後2時～4時  
場所 篠原地区センター及び  
篠原地域ケアプラザ

(2) 地域での取り組みとそれを支える取り組み

① 交流

	今後の具体的な取り組み	H18	H19	H20	H21	H22
子どもどうしの交流や親どうしの交流の活発化のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○防災パトロールなどみんなが関心のあるところから関係をつくっていきます。	検討				→
世代間交流を進めるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○年数回、異なる世代やさまざまな人たちが交流できるきっかけをつくります。		●			→
	○地域で活動する団体は一緒に行う活動だけではなく、内容を分担して同じ目的を目指して活動します。	●				→
	○各世代が興味を持っていることを理解して、地域の行事に反映させ、参加を促します。	●				→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○多様な世代間交流をすすめることを検討します。	●				→
障がい児・者への理解と交流を進めるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○ボランティアの経験を積み、地域でその力を発揮します。	●				→
	○地域の障がい児者を対象としたイベントを開催し、顔が見えるような関係づくりのきっかけを作ります。		●			→
	○障がいのある人たちのサロンを開催し、当事者から情報を発信します。		●			→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○障がい児者の見守り体制づくりについて検討します。					
高齢者の交流を進めるために	<地域・みんなの取り組み>					
	○困ったことが起きたときは、まず近所の人で支え、何かあったら民生委員に相談できる仕組みをつくります。		●			→
	○各団体に所属している人が中心となって声かけを行います。	●				→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○地域の見守り体制づくりを関連機関と連携して検討します。	検討				→
	○ミニデイサービスなど地域の取り組みを支援します。	●				→

## ② 情報・相談

	今後の具体的な取り組み	H18	H19	H20	H21	H22
必要な情報が 簡単・確実に 入手できるた めに	<地域・みんなの取り組み>					
	○年度内に実施される自治会町内会行事の年度内一 覧表や情報誌発行について掲示板等で周知します。	●	→			→
	○幅広い世代に情報が行き渡るよう情報提供の手法 を検討します。		●	→		→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○すべての人に必要な情報が届くよう情報提供方法 を検討します。	検討	→			→
身近な場でい ろいろな相談 ができるため に	<地域・みんなの取り組み>					
	○情報周知のため、地域で今後どうしていくか話し 合いを持ちます。	検討	→			→
	○しのはら相談室のいっそうの活用やPRをすすめ ます。	●	→			→

## ③ 場・拠点

	今後の具体的な取り組み	H18	H19	H20	H21	H22
子どもの遊び 場・活動の場 の充実のため に	<地域・みんなの取り組み>					
	○声かけや見守りにより、地域の中で安心して遊べ る場をつくります。	検討	→			→
	○子どもが参加できる行事を増やし、情報提供を行 います。	●	→			→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○子どもの見守り体制づくりについて検討します。					
皆で集える場 の充実のため に	<地域・みんなの取り組み>					
	○お食事会・お茶会など高齢者同士の交流を継続的 に行います。	●	→			→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
	○既存の団体の活動のPRや活動支援を促進します。	●	→			→



#### ④ ボランティア・担い手

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
ボランティアの育成のために	<地域・みんなの取り組み>					
	○学校と連携し、小・中・高生のボランティアへの関心を高めます。		●	→		→
	○ボランティアグループ同士が自由に交流できる環境づくりをします。		●	→		→
	○ボランティアの利用者登録（いつ・どんなことをしてほしい）の仕組みを作ります。	●	→			→
	○地域の移送サービスを充実するため、多様な移動手段の確保を検討します。	検討				→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
○ボランティアグループのネットワークづくりを促進します。	●	→			→	
ボランティアに関する情報を広げていくために	<地域・みんなの取り組み>					
	○ボランティアに関する情報を集め、自治会町内会組織を通して情報提供を行います。	●	→			→
	○地域の広報紙等で出すチラシにボランティアの募集記事を掲載します。	●	→			→
	○有償ボランティアを含め多様なボランティア活動について検討します。	検討				→
	<市民を支える取り組み（事業者・団体、行政）>					
○ボランティア活動に誰もが自由に参加できる環境づくりを促進します。	●	→			→	

#### ⑤ 安心・安全

今後の具体的な取り組み		H18	H19	H20	H21	H22
安心・安全なまちづくりのために	<地域・みんなの取り組み>					
	○地域の大人は、遊んでいる子どもたちに声をかけをします。	●	→			→